

1 教科の目標

- (1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身につけるようにする。(知識及び技能)
- (2) 曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。(思考力、判断力、表現力等)
- (3) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養う。(学びに向かう力、人間性等)

2 学習計画

	学習内容	学習のねらい
一学期	合唱「夢の世界を」「翼をください」 ・拍にのって、響きのある声で合唱しよう 鑑賞「フーガ ト短調」 ・旋律が重なり合っていくおもしろさを味わおう 合唱「合唱祭学年曲」「合唱祭クラス曲」 ・曲想やパートの役割を感じ、表現しよう ・響きあう歌声の美しさを味わおう	・曲想と歌詞の関わりについて理解し、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う ・曲想と音楽の構造を理解するとともに音楽のよさや美しさを味わって聴く ・曲想やパートの役割を感じ、表現する ・豊かな混声合唱の響きを味わい、表現する
9月21日(土)の合唱祭までは、合唱祭の学年合唱曲とクラス合唱曲の練習に取り組みます。		
二学期	歌曲「夏の思い出」 ・情景を思い浮かべながら、言葉を大切に雰囲気を感じながら歌おう 鑑賞「交響曲第5番」歌劇「アイダ」 ・曲の構成に注目しながら曲想の変化を味わおう ・オペラに親しみ、その音楽を味わおう 創作「旋律創作」	・曲想と歌詞の内容及び歌詞の背景との関わりについて理解し、それらをいかし曲にふさわしい表現を工夫する ・曲想と音楽の構造と関わりについて理解するとともに曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、よさを味わって聴く ・旋律を創作し、音楽の仕組みについて理解する
三学期	器楽「ギターを弾こう」 カントリーロード 他 ・楽器の構造と奏法を理解し演奏しよう 鑑賞「世界の諸民族音楽」 ・世界のさまざまな声の音楽を味わおう	・楽器の構造・奏法を理解し、音色や響きとの関わりを考えるとともに、それらをいかしたふさわしい器楽表現を創意工夫し演奏する ・諸外国のさまざまな音楽の特徴とそこからうまれる多様性を理解するとともに音楽の共通性や固有性について考え聴く

3 評価の観点、資料、方法

評価の観点	評価の資料、方法
知識・技能	ワークシート(学習シート)(鑑賞レポート) 実技テスト、授業での実技技能、作品 等 授業内での発言・様子
思考・判断・表現	ワークシート(学習シート)(鑑賞レポート) 実技テスト、授業での実技表現、作品 等 グループ学習での参加姿勢 等
主体的に学習に取り組む態度	基本的な授業に臨む姿勢・意欲 提出物・挙手・発言等の、主体的な学習への取り組み グループ学習での参加姿勢 等